

JCI-TC125FS「コンクリート構造物のインフラドック構築フィージビリティ調査研究委員会」(Technical Committee on Feasibility of Establishment of Infra-Dock for Concrete Structures)

第2回 委員会 議事録(案)

日時：2012年 9月21日(金) 14時～18時

場所：日本コンクリート工学会 第4会議室

出席者(敬称略)：大津，岡本，今本，永山，塩谷，渡辺(健)，上田，大野，奥出，古賀，小林，増井，松田，桃木，森濱，横沢，渡辺(佳) 計17名

WG1:14:00-15:00

資料：WG1 1-0 議事次第，1-1 有用なコンクリートの欠陥評価法の整理のためのたたき台，1-2 鉄筋コンクリート造建築物の品質管理および維持管路のための試験方法

議事：渡辺副幹事が進行係を担当し，以下のような議論がなされた。

- ・資料 WG1 1-0 議事次第と 1-2 のたたき台に基づいて，1) 調査対象の絞り込み，2) 現場仕様の技術の整理，3) 規格・規準の現状調査について審議を行った。

- ・モニタリングの位置付けや，検査結果の定量化，手法の整理などについて議論が行われ，上記の調査項目1)，2)，3) の分担の決定と活動計画を次回までに取りまとめることが決定された。

WG2:15:00-16:00

資料：WG2 1 インフラドック原画手法の確立

議事：永山幹事が進行係を担当し，以下のような議論がなされた。

- ・資料に基づいて，活動目的として現場計測に有用な技術の整備，計測手順の確立などの確認が行われた。

- ・成果物のイメージとしてコースメニューの提示，活動方針に関する意見交換，WG 内での作業分担・担当などについて質疑が行われた。

- ・コースメニューについては，費用などの提示も視野に入れて検討することが提案された。

WG3:16:00-17:00

資料：WG3 1-1 討議資料，1-2 生き残りをかけての戦い，1-3 維持管理用語表，1-4 用語の定義について

議事：岡本幹事が進行係を担当し，以下のような議論がなされた。

- ・コンクリート診断士育成の背景，位置付けについての説明の阿多の，委員からの意見の紹介がなされた。

- ・資料 1-1 の調査内容の提案があり，担当する委員が決定された。

・議論の中で、コンクリート診断士の活用については、別に講習会などを受講されたものをインフラドックの検査員として活用する考えが示された。

全体会議：17:00－18:00

資料：第1回委員会議事録（案）、海外通信委員との交流成果報告、KIFA-6の開催案内、各WG資料

議事：大津委員長が進行係を担当し、以下のような議事が行われた。

1. 委員の確認と新メンバー紹介、海外通信委員との活動報告

資料の委員名簿に基づいて、委員の確認と新メンバーの自己紹介が行われた。

委員長：大津

WG1 幹事：今本，塩谷，（副幹事：渡辺（健））

WG2 幹事：永山

WG3 幹事：岡本，永山

事務手続きとして横沢委員のメンバー登録を行い、研究委員会に報告することが確認された。

海外通信委員（C. Grosse 氏および M. C. Forde 氏）と連携を図っていることが大津委員長から報告された。

2. 第1回議事録（案）の承認

WG3の塩谷幹事の名前を削除し、議事録（案）は承認された。

3. 各WGの活動報告

各WGの活動内容が以下のように報告された。

WG1：今本，塩谷，渡辺（健），奥出，大野，沢田，鈴木，桃木，増井，湯山

調査対象の絞り込み、現場仕様の技術、手法の整理を各委員が分担して進める。役割分担は、渡辺（健）副幹事から後日通知。

WG2：永山，小林，奥出，沢田，鈴木，濱崎，渡辺（佳），渡辺（健），桃木，増井，西脇，松田，上田

各委員の所属機関の検査実績（検査項目と大まかな金額）を調査し、インフラドックのコースメニューを立てる。

WG3：岡本，永山，大野，加藤，古賀，小林，濱崎，増井，森濱，横沢，渡辺（佳）

各委員所属機関の検査・維持管理体制を調査し、現状での課題を抽出後、検査員の制度化およびコンクリート診断士に上乗せ要求について調査を進める。

4. 今年度の活動について

3月11日の週にフォーラムを開催する。（第1候補：3/15(金)，第2候補：3/12(火)）

フォーラムの内容は、各幹事からのWG活動内容報告、パネラー（本委員から選出）とのディスカッション。フォーラム配布資料は、各WGからA4で1～2枚程度。

フォーラム開催の事務手続き：10月の研究委員会で承認を得て、11月か12月の理事会にて承認を得る。1月18日までに報告書（フォーラム用A4版）を提出する。

5. 次回の委員会開催

次回の開催日：1月11日（金）14時～18時（JCI会議室）

WG1, WG2, WG3, 全体会議と午後全てを使用して、フォーラム開催に向けての方向付け、フォーラム配布資料の確認、インフラドックのあり方その他についての集中審議を行うことにした。

○フォーラム開催に関するその後の経緯

調査の結果、現状で開催可能な場所は「京都大学東京オフィス（港区品川インターシティ）」であり、3月12日午後となる予定であることが判明した。